

1. 総務部会

【部会開催状況】

第4回 平成26年9月4日（木）午後7時30分～ 場所：八千代プラザ

第5回 平成26年10月21日（火）午後7時30分～ 場所：八千代プラザ

第6回 平成26年11月26日（水）午後7時30分～ 場所：八千代プラザ

第7回 平成27年1月27日（火）開催予定

【協議事項】

- (1) 体操服等について
- (2) 校訓について
- (3) 校章について
- (4) 校歌（歌詞）について
- (5) 校史編さんについて
- (6) 今後の予定について

(1) 体操服等について 【協議終了】

【体操服】

- ① 下記体操服（色；エメラルドグリーン）に決定する。
 - （上）アシックス CYBERDRY AG718J（アスレチックシャツ） 75 エメラルド
 - （下）アシックス CYBERDRY AG818J（ハーフパンツ） 75 エメラルド
- ② 新しい体操服の導入時期は、平成27年4月からとする。
- ③ 平成27年度4月に各3校へ入学する新1年生は、新しい小学校の体操服を購入する。
- ④ 在校生は、現在使用している体操服を引き続いて使用し、各々買い換えのタイミングで新しい体操服を購入する。
- ⑤ 平成28年度から、体操服の左胸に校章をプリントする。
- ⑥ 平成27年度入学児童について、平成27年度末にいったん体操服を回収し、校章をプリントする。



【その他】

黄色帽子	安全面からも黄色帽子を着用する。通気性を考慮し、メッシュ素材に統一する。着用学年については、痛み具合や児童の成長等を考慮しながら統合小学校において決定する。
体操帽（赤白帽）	現状どおり
上靴 体育館シューズ	購入先やメーカーは指定しない。上靴と体育館シューズを履き分ける。ラインの色は、上靴は白色以外、体育館シューズは白色とする。体操服と同様に、在校生は、各々買い換えのタイミングで統一する。
水着	黒色、または紺色のスクール水着とする。
水泳帽	学年ごとに水泳帽の色を分ける。名札の色と同色とする。開校時の名札の色は、1年・青、2年・黄、3年・緑、4年・赤、5年・オレンジ、6年・白とする。水泳帽は、在校生も含めて統合時に統一する。

（２）校訓について 【協議終了】

【校訓候補】

「やさしい子 考える子 やりぬく子」

【校訓候補決定にいたるまでの協議経過】

- H26. 6. 11 第 2 回教育・事務部会 〈校訓の位置付けについて〉
- H26. 6. 25 第 2 回総務部会 〈校訓の決め方について〉
- H26. 7. 24 第 3 回総務部会 〈校訓の決め方について〉
- H26. 7. 28 第 3 回教育・事務部会 〈校訓の位置付け、決め方について〉
- H26. 9. 4 第 4 回総務部会 〈校訓候補について〉
- H26. 10. 21 第 5 回総務部会 〈校訓候補について〉
- H26. 10. 27 第 4 回教育・事務部会 〈校訓候補について〉
- H26. 11. 26 第 6 回総務部会 〈校訓候補の決定〉

（３）校章について 【継続協議】

【応募状況】

- ・応募総数 56 件（応募期間 10 / 1 ~ 11 / 20）
- ・応募の内訳 町内 37 件（八千代区 19 件 / 中区・加美区 9 件 / 多可高校 9 件）
町外 19 件（西脇市・丹波市・青森県・群馬県・神奈川県・大阪府・和歌山県）

【校章決定のプロセス】

- ① H26. 11. 26 第 1 次審査（総務部会）
- ② H27. 1 ~ 2 月 児童等対象アンケート調査の結果を参考にしながら第 2 次審査（総務部会）
- ③ H27. 3 ~ 4 月 最終審査（第 4 回統合準備委員会）
- ④ H27. 4 ~ 5 月 定例教育委員会 承認
校章デザイン決定

※今後、児童等を対象にアンケート調査を実施するなど、関係者の意見を参考にしながら、八千代小学校のシンボルとして地域の方々に長く親しまれる校章デザインを選定する。

【校章候補】

〈順不同〉



※単色で表現した場合のイメージです。

(4) 校歌（作詞）について 【継続協議】

- ・応募資格 町内外問わず、広く公募する。
- ・募集期間 2 / 1 ~ 4 / 1 0
- ・賞 金 最優秀作品 1 点（賞金 5 万円）、優秀作品 2 点以内（ふるさと特産品 5 千円相当）

(5) 校史（閉校記念誌）編さん等について 【継続協議】

- ・平成 27 年度当初に、八千代（南・北・西）小学校閉校記念行事実行委員会（仮称）を設立する。
- ・実行委員会の構成委員は、各校区の区長、歴代 P T A 会長、各世代の卒業生、地域有志等を想定する。

【構成内容】

- ・校舎写真、航空写真、校旗・校章・校歌、あいさつ（閉校に寄せて）、沿革、歴任教職員名簿、歴代 P T A 会長・副会長、児童数の推移、卒業生名簿、在校生名簿、卒業アルバム、思い出のアルバム、在校生のことば、閉校式の様子など

※各 3 校とも創立 100 周年記念誌（昭和 50 年代）を発行しており、今後、校史（閉校記念誌）の編さんにあたって、100 周年記念誌の続刊として刊行するのか、もしくは、学校創立当初からの内容で刊行するのかについて協議を行う。

(6) 今後の予定について

- ・校歌（作曲）、歴代卒業記念作品等の取扱いなどについて協議

2. 通学部会

【部会開催状況】

第5回 平成26年9月10日（水）午後7時30分～ 場所：八千代プラザ
 第6回 平成26年10月15日（水）午後2時45分～ 場所：八千代北小学校
 平成26年10月22日（水）午後2時45分～ 場所：八千代西小学校
 第7回 平成26年11月19日（水）午後7時30分～ 場所：八千代プラザ
 第8回 平成27年1月21日（水）開催予定

【協議事項】

- (1) 適正なバス乗車児童数について
- (2) 通学用バス停について
- (3) バス通学にかかる諸課題について
- (4) 今後の予定について

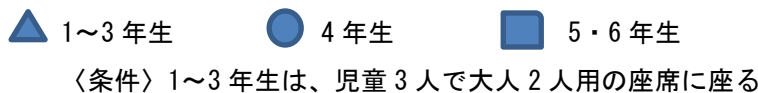
(1) 適正なバス乗車児童数について 【継続協議】

【バス乗車テストの結果】

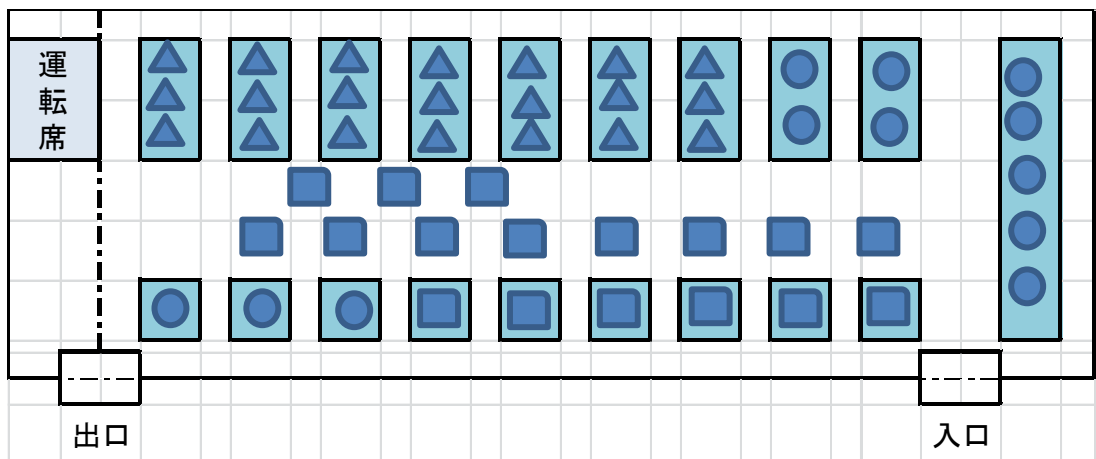
- 八千代北小学校（大屋線） 10月15日（水） 天気：晴れ
- 八千代西小学校（大和線） 10月22日（水） 天気：雨 〈傘ありで実施〉

大屋線（大型バス） 乗車児童数（想定）72人	・安全走行上、適正な乗車児童数は50人程度 ・バスを2便に分けて、通学するのが望ましい
大和線（中型バス） 乗車児童数（想定）44人	・バス1便で運行可能

【乗車時のイメージ】

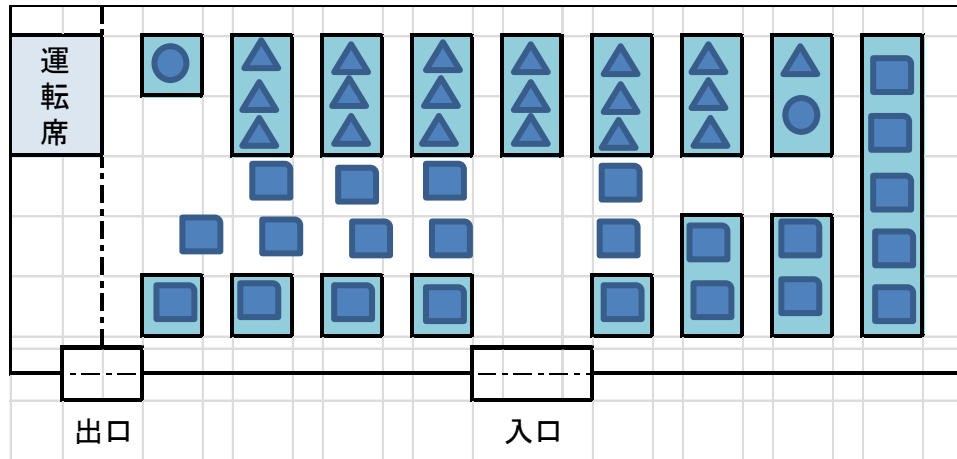


■ 大屋線（50人乗車） （大型バス・座席数32席）



■大和線（44人乗車）

（中型バス・座席数29席）



（2）通学用バス停について 【継続協議】

【通学に利用するバス停】

- ・原則として、路線バスの現行バス停を利用する。

【対策を要するバス停】

- ・バス停危険箇所調査の結果、下記のバス停は児童の通学用として適さないと考える。

赤坂バス停（大屋線）	・帰りの降車場所は待機場所がなく、橋手前カーブ付近で非常に危険
柳山寺バス停（大和線）	・行き帰りとも、見通しの悪いカーブ付近で非常に危険
西所（大和線） 上三原上（大和線） 上三原（大和線）	・当区間は道幅が狭く、車両と中型バスのすれ違いが困難 ・路線バス（中型バス）が県道34号線を走行する場合は、西所・上三原上・上三原バス停は利用できない。

【その他】

- ・乗降時における児童の安全確保、乗降時間の短縮等から、通学班で利用するバス停を統一する。

（3）バス通学にかかる諸課題について 【継続協議】

- ① バス通学に慣れるまでの期間、大人の添乗を検討する。
- ② 乗り物酔いしやすい児童について、優先的に座席に座るなど配慮する。
- ③ バス乗降前後の道路横断など、交通安全教育を徹底する。
- ④ 立って乗車する児童（高学年）は手すりをしっかり持つなど、安全なバス通学に向けて乗車訓練（試走）を実施する。（平成27年度）
- ⑤ バス内での移動は危険が伴うため、バス通学に慣れるまでの期間はあらかじめ座席（指定席）を決める。

など

（4）今後の予定について

- ・大屋線の2便運行（登校時）、通学に利用するバス停などについて協議

3. P T A部会

【部会開催状況】

- 第5回 平成26年9月16日（火）午後7時30分～ 場所：八千代プラザ
第6回 平成26年10月7日（火）午後7時30分～ 場所：八千代プラザ
第7回 平成26年11月4日（火）午後7時30分～ 場所：八千代プラザ
第8回 平成26年12月8日（月）午後7時30分～ 場所：八千代プラザ
第9回 平成27年1月19日（月）開催予定

【協議事項】

- (1) P T A 役員の選出方法について
- (2) 地域・親子ふれあい活動について
- (3) 今後の予定について

(1) P T A 役員の選出方法について 【継続協議】

【会長・副会長等の選出方法等】

- ・平成28年度（初年度）は、八千代南小学校・八千代北小学校・八千代西小学校それぞれ3校の平成27年度副会長（6名）から「会長1名」を選出する。会長に選出されなかった平成27年度副会長（5名）については、P T A活動を円滑に進めるため専門部会長等への就任も考慮する。平成28年度「副会長2名」については、会長の所属校以外の2校から新たに1名ずつ選出する。
- ・平成29年度以降の会長・副会長の選出方法については、統合後に協議を行う。その際は、旧校区にこだわらず、会長・副会長を選出することが望ましい。
- ・平成27年度の3校副会長は、各学校の規定に基づいて2名ずつ選出する。
- ・統合小学校の会長・副会長の選出期間は、平成28年1月末までとし、それ以降に地区委員を選出する。

※統合小学校の会長選出にあたって、スムーズに選出できる体制づくりを進める。

【学級委員選出にかかる除外規定（平成28年度適用）】

- ① 過去の正・副会長経験者（3小学校・中学校・キッズランドやちよ）
- ② 平成27年度3校のP T A役員（地区委員・学級委員）
- ③ 平成28年度の統合小学校P T A役員（正・副会長）とその配偶者
- ④ 平成28年度の中学校の正・副会長
- ⑤ 平成28年度のキッズランドやちよの正・副会長

※本規定は、平成28年度学級委員選出に限り適用する。

【学級委員選出にかかる除外規定（平成29年度以降適用）】

- ① 過去の正・副会長経験者（3小学校）
- ② 前年度のPTA役員（地区委員・学級委員）
- ③ 当該年度の小学校PTA役員（正・副会長、地区委員）とその配偶者
- ④ 当該年度の中学校の正・副会長
- ⑤ 当該年度のキッズランドやちよの正・副会長
- ⑥ 統合小学校で学級委員を1回経験した者（兄弟姉妹関係含む）

(2) 地域・親子ふれあい活動について 【継続協議】

【課題・方向性等】

- ・何を目的として活動するのかを明確にする。
- ・各学年の親子ふれあい活動については、学級委員が中心となって企画・立案、実行する。
- ・地域ふれあい活動については、かなり規模が大きくなることが予想されるため、統合後に活動内容や実施方法、時期等について協議を行うこととする。

(3) 今後の予定について

- ・PTA会計、PTA規約などについて協議

4. 教育・事務部会

【部会開催状況】

第4回 平成26年10月27日（月）午後3時30分～ 場所：八千代北小学校
※領域部会・教科部会ごとに、随時、部会を開催している。

【協議事項】

- (1) 校訓について
- (2) 閉校式・開校式・校史編さんについて
- (3) 教務全般について
- (4) 学校設備、図書・備品等について
- (5) 事務経理について

- ・3校のすばらしい伝統を生かしつつ、地域に開かれ信頼される魅力ある新しい小学校づくりに向けて、校訓、学校教育目標・努力目標、学校経営方針、教育課程の編成、行事計画、学校備品等について協議を進めている。

【学校経営部会】 【継続協議】

- ・校訓について、総務部会と連携・調整を図りながら候補を策定した。
- ・領域部会間の連携をとりながら、教育・事務部会全体の進行管理および運営にあたっている。

【教務部会 A】 【継続協議】

- ・校務分掌表（業務の分担）および日課表（1日の時間帯）について検討を行い、原案を作成した。
- ・通知表について検討を行い、原案を作成した。
- ・校史（閉校記念誌）の構成内容について検討を行い、総務部会に報告した。
- ・研修計画および研究計画について、平成28年度当初に教職員で決定する方向で協議を進めている。

【教務部会 B】 【継続協議】

- ・閉校行事（式典および記念行事）の詳細については、平成27年度に各学校の実行委員会組織を中心に協議を行うこととする。
- ・校訓について検討を行い、総務部会に報告した。
- ・3校交流学习について、3校の児童の交流を推進するとともに新しい施設や環境に慣れることを目的として、平成27年度は八千代南小学校で実施する。
- ・現在3校で行っている地域行事のすべてを統合小学校で継続することは困難である。今後、新しい学校として、地域行事のあり方について検討を進める。
- ・道徳教育の全体計画およびカリキュラムについては、八千代北小学校の研究成果を元に作成する。
- ・総合的な学習の時間について、行事との関連から「テーマ総合」等の時間配分を検討する。

【行事部会】 【継続協議】

- ・年間行事について検討を行い、原案を作成した。
- ・鼓笛については、教育課程に位置付け、音楽と総合的な学習の時間、そのほか朝、長休み、放課後、夏休み期間等を活用して5・6年生で実施する。
- ・鼓笛楽器の充当や制服等については、今後検討を行う。

【生徒指導部会】 【継続協議】

- ・生活指導基本方針の作成に向けて検討を進めている。
- ・学校の決まり「八千代っ子のきまり」の作成に向けて検討を進めている。
- ・委員会活動、児童会活動、集会活動等について検討を進めている。

【養護教諭部会】 【継続協議】

- ・保健関係書式等の統一に向け、検討を進めている。
- ・学校保健安全指導や食育年間指導計画の策定に向けて、検討を進めている。
- ・学校保健備品の整理、有効活用に向けて調整している。

【事務職員部会】 【継続協議】

- ・備品の効率的な管理および有効活用に向けて、検討を進めている。
- ・事務の効率化、適正化の観点から、統合小学校における保存文書の分類表の作成を進めている。
- ・学校統合にかかる必要経費等について、調査・研究を行っている。